

## 船舶事故調査報告書

平成28年8月25日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	転覆
発生日時	平成28年4月30日 12時45分ごろ
発生場所	神奈川県平塚市相模川河口付近 大磯港西防波堤灯台から真方位076°4,400m付近 (概位 北緯35°18.9′ 東経139°22.0′)
事故の概要	プレジャーボートチビ丸は、北進中、転覆した。 チビ丸は、船外機に濡損を生じた。
事故調査の経過	平成28年5月2日、調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済み
事実情報	
船種船名、総トン数	プレジャーボート チビ丸、0.4トン
船舶番号、船舶所有者等	260-44630神奈川、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、二級小型
負傷者	なし
損傷	船外機に濡損
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南南西、風速 約8.4m/s、視界 良好 海象：波高 約2.0m
事故の経過	本船は、風が強くなってきたので、釣りをやめて帰航を開始した。 本船は、船尾方から波を受けて相模川河口付近を北進中、波により船尾が振られ続け、右舷正横から波を受ける態勢となって右舷側が押し上げられ、左舷側に傾斜して転覆した。 船長ほか1人は、転覆した際、海へ投げ出されたが、付近を航行中のプレジャーボートに救助された。 船長ほか1人は、救命胴衣を着用していた。
分析	本船は、船尾方から波を受けて相模川河口付近を北進中、波により船尾が振られて右舷正横から波を受けたことから、左舷側に傾斜して転覆したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、船尾方から波を受けて相模川河口付近を北進中、波により船尾が振られて右舷正横から波を受けたため、左舷側に傾斜して転覆したことにより発生したものと考えられる。